

フロム あらかわ



荒川砂防出張所からのお便りです。

No. 7



土砂崩れ箇所です。このような土砂崩れが大きくなると、川の流れをせき止めるため土砂流の原因となります。



塩の川第6砂防堰堤工事に着工しました。



塩の川第6砂防堰堤工事に着手しました。塩の川は荒川の支川で浄土平を源流とする急流河川です。塩の川には現在5基の砂防堰堤があります。塩の川第6砂防堰堤は塩の川に設置されている他の5基の砂防堰堤と共に大雨などにより発生した土石流等を防止し、下流域の土砂災害を防ぐべく設置します。

特徴： 砂防堰堤本体は、鋼製スリットを採用し、効果的な土石流対策を図ります。
また、ダムサイトの凸岩盤を堤体の一部に有効活用し、工事価格の縮減に努めています。

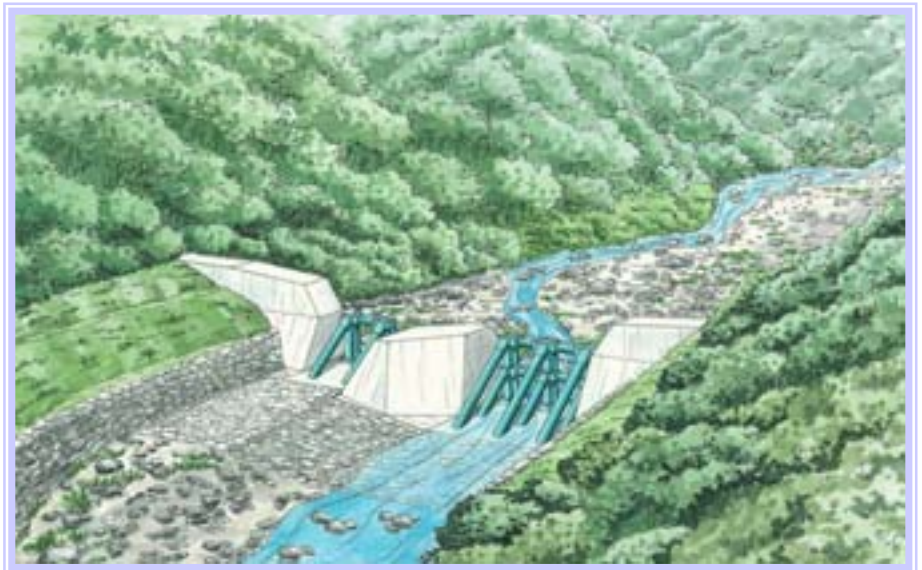


塩の川第6砂防堰堤建設予定箇所です。

上流より沢山の岩石が流れてきており、大変岩石の多い川です。大雨の時、このような土石が下流部に一気に流れていかないようにするのが砂防堰堤の役割です。



設計図と現地の位置が合っているか確認中。



塩の川第6砂防堰堤(完成イメージ画)です。

スリット型であるため、平常時には川の流れを妨げず、魚や低生動物の往来を可能にし、環境に配慮した堰堤になります。

※スリット型砂防堰堤：砂防堰堤に切り欠きを入れたもので透過型堰堤とも呼ばれています。切り欠き部分にはコンクリートや鋼製のパイプを設置します。



現場付近には大きい岩が沢山あります。

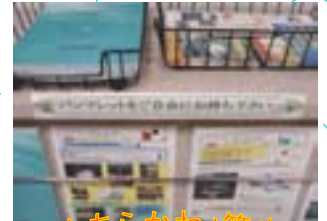
ARAKAWA SABOU GALLERY



四季おりおり砂防堰堤の写真
(中には古くて貴重な写真も)



入口を入ってすぐ左側に
血圧測定器もあります。



「フロムあらかわ」等自由に
お持ち帰り下さい。



資料はその場で閲覧願います
(椅子をどうぞお使い下さい)

荒川砂防出張所では庁舎入口及び階段スペースに当出張所の事業及び周辺箇所に関するパネル写真を掲示しています。また砂防に関する資料を自由に閲覧できるスペースも設けました。皆さん、出張所へお立ち寄りの際には是非ご覧になって下さい。(。)



現場見学に多くの方が訪れました



10、11月にかけて、現場見学依頼に基づき荒川砂防遊砂地(大暗渠)や東鴉川第1・2堰堤の現場説明会が相次いで行われました。現地にて事業について説明のあと質疑応答が行われました。特に荒川砂防遊砂地の大暗渠について多くの質問が出され見学された方々の砂防事業に対する関心の高さが垣間見れました。



10月20日(金)

建設コンサルタンツ
協会東北支部の方々
(計30名)が
荒川砂防遊砂地を
見学しました。



10月26日(木)

全国森林土木建設
協議会(東北ブロック)
の方々
(計20名)が
荒川遊砂地及び
東鴉川第2砂防堰堤
を見学しました。



11月13日(月)

山形県建設技術協会
西置賜支部の方々
(計26名)が
荒川砂防遊砂地を
見学しました。



11月14日(火)

福島市立森合小学校
5年生(計114名)が
荒川砂防遊砂地を
見学しました。

※上記以外にも10月19日(木)栃木市河川愛護会の方々(計20名)が見学に訪れています。



〒960-2156 福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
国土交通省 福島河川国道事務所 荒川砂防出張所
Tel. 024-(593)-0831(直通)
福島河川国道事務所HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>



ご意見、ご感想、砂防に関する問い合わせ等ございましたら、ぜひお寄せ下さい!

